

参考様式第1及び参考様式第2の別添3

漁業集落復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	◆ C 5 - 1 - 2	事業名	(33)避難誘導機器整備事業
事業概要	<p>【基幹事業との関連性】 津波浸水被害を受けた漁業集落において、想定を超えた地震・津波に応じた減災対策の充実が課題となっていることから、漁業集落防災機能強化事業等の実施に併せ、避難場所、避難経路等を分かりやすく標示する避難誘導機器を整備することで、佐須地区他被災集落における津波避難誘導體制の確立を図り、基幹事業の目的である災害に強く、生産性の高い水産業・漁村づくりを更に推進しようとするもの。</p> <p>【事業内容】</p> <p>1 事業名 津波避難誘導機器整備事業</p> <p>2 事業内容 平成25～26年度に実施した「避難誘導機器等整備基本計画策定業務」及び「避難誘導機器等整備基本計画策定（その2）業務」を踏まえ、概ね津波被災漁業集落全域を対象に、津波避難誘導機器等を整備するもの。</p> <p>《業務項目》 津波避難誘導機器実施設計 (1) 配置箇所調査（68基） (2) 盤面内容設計（68基）</p> <p>3 事業対象地区 佐須地区、仮宿地区及び大石地区</p> <p>4 事業費（交付金額） 実施設計委託料 H28年度 788千円（630千円）（今回使途協議） （参考）工事費 H28年度 6,000千円 H29年度 6,000千円 全体事業費 12,788千円 （実施設計後に全体事業費（工事費）の見直しを行うものとする。）</p> <p>5 事業期間 平成28年8月1日～平成28年11月30日</p>		

※ この様式は、原則として、参考様式第1の別添2に記載した細要素事業名ごとに作成し、概要を示す図面を添付してください。